

暮らしの瓦版

春



2022
春の特別号



今年の春は、4月からいろいろな新しい制度が施行されます

まん延防止等重点措置も解除され、2年ぶりに明るい春を感じる事が出来るようになりました。しかし、いまだ1日に沢山のコロナ患者が出ているのが現実です。ワクチン接種をしても油断せず「うつさない」「うつらない」行動の徹底が必要です。マスクも、もうしばらくは欠かせないアイテムになりそうですね。これから経済回復に向けた動きが本格化していきます。国際情勢が緊迫する中で、原油価格の高騰など先行きが不透明な状況です。そんな中でも、日本では4月から変わる事もあるのです！今回は2点取り上げてみました。

※何が変わる？2022年4月から施行される民法の改正として「18歳成年」は注目です。

民法上の成年年齢が20歳から18歳に引き下げられることになりました。明治時代から今日まで約140年間、日本での成年年齢は20歳と民法で定められていました。およそ140年もの時を経て、成年年齢が変わるとなると、非常に大きな出来事ですね。

※もう一つが、今年は値上げの年で4月も沢山の値上げが決まっています。

なぜ2022年4月から値上げするのか？分野によって価格の値上げ理由は違いますが、主に以下のような原因があげられます。物流コストの高騰、原材料の高騰、円安の影響、他にも原油の高騰により、様々な商品も値上がりが見込まれます。生活で使う家電製品もですが食べ物も沢山の種類が、この春の出荷分から値上がりの予定です。トイレペーパーや高速道路通行料金なども値上げを予定しています。値上げによって節約意識が変化したかという問いには、80%以上の方が意識が高まったと回答しているのをみたりもしました。こしばらくお家時間が増え、お金の使い方、お部屋の使い方、一番は時間の使い方が変わったという方が多くなりました。上手に節約をしながら新たな時間の使い方をチャレンジするのも、スタートの春には良いかもしれませんね。

震災への備え



2022年3月16日23時30分頃、福島県沖で最大震度6強の地震が発生しました！

常に備えて、身構えていられるように、防災を習慣づけよう！

災害は忘れた頃にやってくる！と言いますが…2022年3月16日23時30分過ぎ、福島県沖で最大震度6強の地震が起こりました。折しも3.11を彷彿とさせる揺れで、SNSのタイムライン上にも情報が飛び交ったりしました。地震や自然災害に対する備えは出来ていますか？「備えあれば憂いなし。」いま一度、大きな災害に直面した時、自分ならどのような行動ができるのか、考えてみましょう。立て続けに起こる地震、備えを見直すきっかけにしましょう！

普段はすっきり快適に、災害時も安心して暮らせる「防災お片付け」とは？

※「安全かどうか」「災害時も考えた整理整頓」

「ローリングストック法で備蓄」3つを意識したお片付け！

- ①安全かどうか→転倒防止用の器具を取り付け、小型家電も飛ばないようにしっかりと固定。
- ②災害時も日常も考えた整理→床に物を置かない、重い物は下に収納。防災目線。
- ③ローリングストックで備蓄→賞味期限を切らさない。古い物から消費、消費した分を補充。

※「防災お片付け」でいいこといっぱい！

防災お片付けをする事で、毎日の過ごし方がグンと変わります。ケガのリスクが減り、家事の効率もアップ！リビングや廊下にモノを置かないと、掃除もラクチンなんです！余分なモノを買わなくする事で、節約にもつながるのです。

震災、いざという時の準備はしていますか？

- 家具が転倒しないよう、家具は壁に固定しましょう。
- 寝室や子ども部屋には、できるだけ家具を置かないようにしましょう。
- 手の届くところに、懐中電灯やスリッパ、ホイッスルを備えておきましょう。食料・飲料などの備蓄、十分ですか？

電気やガス、水道などのライフラインが止まった場合に備えて、普段から飲料水や保存の効く食料などを備蓄しておきましょう。防災のために特別なものを用意するのではなく、できるだけ普段の生活の中で利用されている食品等を備えましょう。

- 飲料水 3日分(1人1日3Lが目安)※ 大規模災害発生時は「1週間分」

- 非常食 3日分の食料として、ご飯、ビスケット、チョコ、乾パンなど

- トイレペーパー、ティッシュペーパー、マッチ、ろうそく、カセットコンロなど

ご家族同士の安否確認方法、決まっていますか？

別々の場所にいるときに災害が発生した場合でもお互いの安否を確認できるよう、日頃から安否確認の方法や集合場所などを、事前に話し合っておきましょう。

※ 飲料水とは別に、トイレを流したりするための生活用水も必要です。日頃から、お風呂の水をいつも張っておく、などの備えをしておきましょう。

**おススメ！今保存用のビスケットやカレーの賞味期限が5年と長い商品も販売されています！
そして一番は過去の震災を忘れない事が大切なのです！**

北本建設からのお知らせ



家をメンテナンスしてみませんか？住みやすい家に！

小さな修理から大きな建物建設まで、建物の事なら何でもご相談ください。過ごしやすく住みやすい住宅を考えてみませんか？ご相談にのります！天気の良い日に自宅を一度チェックして、気になる場所があれば是非、北本建設にご相談下さい！

特に使用してないお家がある方はご連絡下さい！今のままでいいですか？考えてみましょう！

以前は使用していたが今は住んでいない家や、物置、倉庫などは御座いませんか？空家にしたままですと色々な危険が御座います！例えばタヌキやハクビシンなどが住んでしまったりそこで繁殖してしまったりもします。住んでいないからいいと思っていたらそれは危険です！菌も怖いですが、建物が腐り倒壊することもあるので、是非ご相談ください。

4月一粒万倍日3日5日8日17日20日29日

北本建設株式会社 048-591-1234

担当者 太田まで